

あなたのくらしのすぐ下で

「横浜市下水道事業中期経営計画 2026」を策定しました

横浜市下水道事業は、公営企業として「独立採算制の原則※1」と「雨水公費・汚水私費の原則※2」のもと、自立性をもって経営しています。

前計画が2025(令和7)年度に終了したことから、新たな計画として、持続可能な下水道経営に向けた施策・事業運営・財政運営の方向性と具体的な取組を掲げた「横浜市下水道事業中期経営計画 2026」を策定しました。

※1 独立採算制の原則

事業に伴う収入によって経費を賄い、自立性をもって事業を継続する原則

※2 雨水公費・汚水私費の原則

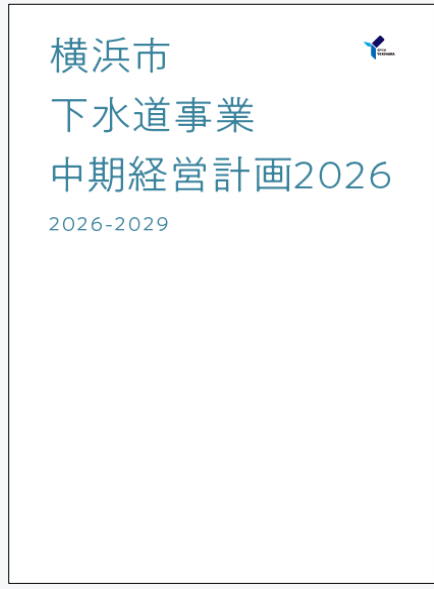
自然現象である雨水の処理は公費(市税)で、日常生活等により生じる汚水は私費(下水道使用料)で負担するという原則

1 横浜市下水道事業中期経営計画2026の概要

(1) 計画期間

2026年度(令和8年度)から2029年度(令和11年度)までの4年間

(2) 計画の構成



CHAPTER01 計画の概要	1 経営理念と経営方針 2 計画の概要 3 計画の進捗管理 (PDCA) 4 SDGs に貢献する横浜市の下水道
CHAPTER02 下水道事業 について	1 下水道の基本的な役割 2 拡大する下水道の役割 (変遷) 3 横浜市の下水道の概要 4 数字で見る横浜下水道 5 下水道のしくみ
CHAPTER03 下水道を 取り巻く環境	1 下水道施設の老朽化 2 気候変動と災害の激甚化 3 物価の上昇 4 将来的な人口減少 5 下水道事業の責務

CHAPTER04 4年間の 実施計画	1 実施計画の一覧 2 施策 ・維持管理・老朽化対策 ・浸水対策 ・地震対策 ・公共用水域の水質保全 ・下水道資源の有効活用 ・温室効果ガスの削減 3 組織運営 4 財政運営
CHAPTER05 財政収支計画	1 財政収支計画の概要 2 構成要素の説明 3 経営指標 4 財政収支計画 5 財政収支の長期推計

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



2 計画の公表

計画の全文は、市ホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kasengesuido/gesuido/keiei/chukikeiei/gesuichuuki2026.html>



市ホームページ

「横浜市下水道事業中期経営計画 2026」

また、計画の冊子は8月上旬から配布予定です。

配布予定場所: 各区役所広報相談係、市民情報センター(市庁舎3階)等

参考: 市民意見募集の結果

計画の策定にあたり、計画素案に関する市民意見募集を実施しました。

いただいた意見の概要とそれに対する横浜市の考え方などの詳細は、計画とともに市ホームページに掲載しています。

実施期間 : 令和8年2月20日～3月21日

提出者数 : 144名 意見数 : 160件

本計画は、「下水道事業が目指す姿」の実現のため次の6つの施策を推進していきます。

下水道事業が目指す姿	施策	施策の効果	施策指標
下水道のある日常	維持管理・老朽化対策	いつでも下水道が使える	下水道が使える日数
大雨でも安心・安全な暮らし	浸水対策	大雨でも生命・財産を失わない	「浸水リスクが高く早期に整備する地区」に着手している率
地震がきても衛生的な暮らし	地震対策	地震がきてもトイレが使える	重要施設の耐震化率
環境と共生した豊かな暮らし	公共用水域の水質保全	きれいな河川や海がある	計画放流水質の達成率
	下水道資源の有効活用	資源やエネルギーを循環利用している	汚泥を有効活用している率
	温室効果ガスの削減	温暖化を抑制している	下水道事業における温室効果ガス削減率

お問合せ先

下水道経営課長 児玉 Tel 045-671-2549



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

